

各位

2014年9月10日

KNTーCTホールディングス株式会社  
総務広報部（広報）担当：森川  
TEL：03-6891-6839

### 旅行取扱状況の概観（平成26年7月分）

下記、月次取扱額は、近畿日本ツーリスト(KNT)とKNT個人旅行、KNT個人旅行販売、クラブツーリズム、KNT北海道、KNT東北、KNT中国四国、KNT九州、ユナイテッドツアーズ、KNT商事の合算額となります。

#### 記

海外旅行の取扱いは、一般団体は前年比146.3%、学生団体は同116.1%と大きく上回り、団体旅行合計で同140.8%と前年を上回った。企画旅行については前年比83.1%と前年を下回ったものの、個人旅行については同117.8%と前年を大きく上回った。この結果、海外旅行総取扱額としては、前年比101.6%と前年を上回った。

国内旅行の取扱いは、一般団体は前年比82.5%と前年を下回り、学生団体は同112.9%と大きく上回ったものの、団体旅行合計では同96.1%と前年をやや下回った。企画旅行については前年比95.7%、個人旅行についても同98.1%と前年を下回った。

この結果、国内旅行総取扱額としては、96.2%と前年をやや下回った。

外国人旅行は、前年比162.3%と前年を大きく上回った。

以上の結果、ホールディングス主要会社の7月の総取扱額は前年比98.5%となり前年を下回った。

#### 【主要会社の状況】

##### 1. 近畿日本ツーリスト株式会社

海外団体については、一般団体はワールドカップの取扱いや大型のインセンティブ旅行の取扱いで、前年比145.8%と前年を大きく上回った。学生団体は語学研修等の取扱いが増加し同116.1%と前年を上回った結果、海外団体旅行合計で同140.4%と前年を上回った。

国内団体については、一般団体は昨年あったお白石持ち行事や大型のコンベンションの取扱いの反動があり、前年比82.1%と前年を下回った。学生団体は堅調に取扱いを増加し、同112.9%と前年を上回った結果、国内団体旅行合計で前年比96.0%と前年を下回った。

##### 2. 近畿日本ツーリスト個人旅行株式会社

メイトは、取扱額で前年比94.0%と前年を下回った。方面別取扱人数の状況では、関西・中国四国・九州方面が好調を維持している。一方東北・沖縄方面が不調であり、加えて伊勢神宮の遷宮行事などの反動もあり伊勢志摩方面を中心として中部地方が伸び悩んだ。

ホリデイは、引き続き東アジア方面を中心として全般的に不調である。各方面とも低価格帯商品のラインナップを縮小させた影響もあり、全体の取扱人数、取扱額とも前年を下回った。

##### 3. クラブツーリズム株式会社

海外旅行部門は、ヨーロッパ・アメリカ・オセアニア方面が好調に推移したものの、前年比95.4%と前年を下回った。バス旅行を除く国内旅行部門は台風によるツアー中止や、遷宮効果のあった伊勢志摩・出雲方面の落ち込みが顕著で、前年比92.4%と前年を下回った。

バス旅行部門は台風や豪雨によるツアー中止により、前年比94.2%と前年を下回った。

テーマ旅行部門は、趣味を目的とした旅行やひとり旅が好調に推移し、前年比105.1%と前年を上回った。

以上